

2023年10月以降の省エネ計算について

- エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)が更新され、
たすき掛けルート(仕様・計算併用法)の評価が可能になった

省エネ性能評価ルート		一次エネルギー消費量	
		性能基準	仕様基準(省エネ・誘導)
外皮性能	性能基準	○	新設
	仕様基準	新設	○

- たすき掛けルート(外皮性能:仕様 × 一次エネ:計算)
新設に伴うBELSの改定

- 1.住宅における外皮性能計算の評価手法の項目追加
- 2.たすき掛けルートを用いた場合の計算結果の内容
- 3.住棟評価におけるたすき掛けルートと標準計算ルートの複合
- 4.住棟評価における外皮性能(UA値、 η AC値)の表示について

1. 住宅における外皮性能計算の評価手法の項目追加

- BELS申請時に外皮性能の評価手法の選択が新設される
(従来は一次エネルギー消費量の評価手法のみ選択)

住宅情報

基本情報	
機関名	評価協会テスト
評価員氏名	評価太郎
評価番号	123456789000
評価年月日	2023-04-12
申請者の氏名または住所	申請太郎
物件名	test

評価手法

48 評価手法	非住宅・住宅計算方法(性能基準) (平成28年基準) ▼
外皮性能計算 48 評価手法	非住宅・住宅計算方法(性能基準) (平成28年基準) ▼

- ・住宅は外皮性能の評価手法を選択(評価書にも記載される)

2. たすき掛けルートを用いた場合の計算結果の内容

- 性能基準と同様に一次エネルギー消費量が記載される
(仕様基準ルートではエネルギー消費量は表示されない)



標準計算法による計算結果が反映される。

外皮性能が誘導仕様基準で、一次エネルギー消費性能が必要要件を満たしていれば、いずれのZEHマーク表示も可能となる

■一次エネルギー消費量基準					
評価手法 (中)	非住宅部分	対象外	住戸部分 (共用除く)	非住宅・住宅計算方法 (仕様基準) (平成28年基準)	
BEI の値 (削減率) (%)	新築 (改修後等)	1.47 (53%削減)	改修前		
単位面積当たりの一次エネルギー消費量 (MJ/㎡・年)	設計値 (その他除く)	231	設計値 (その他含む)	409	
	基準値 (その他除く)	496	基準値 (その他含む)	673	

1 「外皮性能 - 住宅誘導仕様基準」、「一次エネルギー消費量計算 - 非住宅・住宅計算方法」の場合

3. 住棟評価におけるルートの複合

■ 住棟評価におけるたすき掛けルートと標準計算ルートの複合が認められる方向

【ルート複合の適用事例】

Yellow	Yellow	Yellow	Yellow	Yellow
Yellow	Green	Green	Green	Yellow
Yellow	Green	Green	Green	Yellow
Yellow	Green	Green	Green	Yellow
Yellow	Green	Green	Green	Yellow
Yellow	Green	Green	Green	Yellow

外皮性能の評価手法の複合が可能となる
ただし、一次エネルギー消費量の評価手法の複合は、合算値の算出ができないため不可

【たすき掛けルート】外皮性能が仕様基準、一次エネルギー消費性能が標準計算の住戸

【標準計算ルート】外皮性能・一次エネルギー消費性能が標準計算の住戸

4. 住棟評価における外皮性能(UA値、 η AC値)の表示

■住棟評価の外皮性能は、最も性能値が低い住戸の値を表示
(これまでは全住戸の平均値を表示)

■一次エネルギー消費量基準				
評価手法(※2)	非住宅部分	対象外	住戸部分(共用除く)	非住宅・住宅計算方法 (性能基準) (平成28年基準)
BEIの値(削減率)(※3)	新築(改修後等)	0.49 (51%削減)	改修前	
単位面積当たりの 一次エネルギー消費量 (MJ/㎡・年)	設計値(その他除く)	244	設計値(その他含む)	421
	基準値(その他除く)	500	基準値(その他含む)	677
■外皮性能基準				
外皮性能	非住宅部分	—	住戸部分	適合 $U_A=0.40$

計算データ(PDF)を複数アップロードした場合は、その中で最も値が低い(悪い)ものを抽出し、表示する。